



TALLER  
MECANICO

de G. GONZALEZ

修理  
プラシチヤ機  
カルデーラ  
繕其  
他の

SAN JOSE 220  
U. T. 38 - 5923

時計修繕  
電話で御一報次第参上致します

市内カビルド街一七七八  
電話(五二)〇九三三  
守屋利夫

CABILDO 1178

U. T. 52-0933

INTORERIA  
**Selecta**  
CATARINEU  
Hnos.

5455 - RIVADAVIA - 5457  
U. T. 60, CABALLITO 1391 Y 3256

日本人経営「インテリヤ」諸彦  
の爲の染色工場  
仕上期日履行  
仕事は完全！  
三台の配達自動車と  
二個の電話と、両注  
文へのサービスは  
至急迅速

新案、プランチヤ機  
T.B. レラン、バグ印  
カルデーラ、セントリフ、  
クエーダヨのプランチヤ機  
製造販賣修繕  
高橋秀雄  
コロレル  
中根信之

Av. La Plata 1416

U. T. 60 - 9421

TALLER  
GRAFICO  
**NIPPON**

SANTIAGO DEL ESTERO 975  
U. T. 23 - 7864

刷印版活文西  
**堂ンポツニ**  
種各他其、刺名前封等便  
す上敬命用御物不、少多  
総 川 北

**Foto TERAKAWA**

FLORIDA 580  
U. T. 31 - 8571  
PARTICULAR:  
U. T. 44 - 4563

晝夜撮影  
出張にも應じます  
寺川寫真館

**Masajista Japonés**

Av. San Martín 6851  
U. T. 50 - 1226

日本式マツサイシ鍼灸  
リウマチ、神経痛、呼吸器病  
胃腸病その他一切の疾病、効多  
日本膏薬は西坂商店より  
取次取ってゐます  
山田忠重

**Doctor JULIO LUTZKY**

ALSINA 2474  
U. T. 47 - 5329

第二心臓肺臓喘息  
呼吸器  
肺病  
午後五時  
診察  
一医  
師  
午後八時

**MATSUYA HOTEL**

TACUARI 580  
U. T. 34 - 1344

親切丁寧  
顧客本意  
浴室完備  
まつや旅館  
料理佳し、井物一  
日本菓子製造致す  
の会食に應じます

亭まるだ

▲井物一品料理仕出し  
すし、おぼろ、饅頭、お出し  
御婚祝、御誕生の祝儀  
御注文に應じます  
松田清市

CHACABUCO 770  
U. T. 33-0243

CAFETERAS "EXPRESS" PARA BARES Y CONFITERIAS

**JOSE M. REY**  
FABRICANTE

MUNIZ 2110  
U. T. 61, Corrales 2940  
BUENOS AIRES

在来のマキナの欠点を除いた  
理想的「エキスプレス」機  
カニ、ガヤの塞る事絶対おし  
一きのカネで百廿杯とれる  
廉價・月賦拂の便法あり  
詳細は 代理人伊勢田氏へ  
Carlos Pellegrini 437 y Dorrego 1633



皆物の御引立を  
承る候す  
今席仕立  
日本御料理  
折浩并当調製致します  
千鳥

BALCARCE 1471  
U. T. 33-4887

GRAN BAR  
COLON  
de MANOLO GOMEZ

LEANDRO N. ALEM 622  
U. T. 31-1828

御酒其他の御飲料  
品質本位正真正銘得付  
午後三時よりワリエテ開業  
二組のオルケスタは毎夜二時迄演奏致します

Academia de Bailes  
**SARITA**

まじめさで定評のある  
サリタ舞踏教室  
バイレを御習得下さい。初歩の力  
は特別室にて御教授致します。毎  
日午後四時〜十二時半  
回数券十二回分  
初歩用ニペン  
練習用ニペン



CANGALLO 1279

BAR Y RESTAURANT  
**ASTURIAS**  
Y  
**BUENOS AIRES**

CORTON Y GOMEZ Hnos.  
25 de MAYO 299 esq. SARMIENTO  
U. T. (33) 3414, 1698

タンゴ気分を陶酔し  
ブエノスアイレス情緒を  
味ふためには非  
「アスツリアス」  
「フエノスアイレス」  
の両「バー」へ  
日本人のモーションと  
雇入れております

領事館銀行船会社と近く  
御乗船御下船の便  
御旅館  
地方へ出立の際は是非御寄願  
昭和館

25 DE MAYO 330  
U. T. 31 - 5145  
BUENOS AIRES











### アケオス、カーサ、ロサデー さらば「薔薇色の家」

#### 茲三ヶ月以内に取崩し 大統領官舎七月初旬に移転か

現在各省の奇合世帯で手続きは進  
むるアラサ、マシヨ前の政廳一連  
棟カーサ、ロサデーも愈々今日夕に  
迫り、多分茲三ヶ月以内には取崩  
し、其の跡にアラサ、マシヨとアラサ  
マシヨを結ぶハルデインが  
出来ること、あつたが、先づ大統  
領官舎は最近政府購入のアーベ  
アルベアルの宏荘のウニスエ家  
宅に七月初旬頃移転、内務省はこ  
れについて其の地盤の買定を賈台  
めて移る事にあつた、既に外務省  
はアラサ、マシヨ前、土木省は  
モレノ、トリマ、奇合に農務省は  
パセオ、ロン、第九四七番地にその  
れ独自の省舎を有してゐる、この別

に問題は  
五月中に開始し七月末には終了の  
予定であるが、このころカーサ  
ロサデーは後野と云ふハルデー  
ンと云ふと各言の業を求めて立  
つ島の羽ばたきで駭かし、有様  
である。

### 労働祭豪華版

#### 社会党のお歴々 街頭に熱弁を振らん

五月一日は労働祭、労働の神聖を  
高揚してソシヤリス、ソシヤリス  
タイン、デモ、デモン、デモ、デモ、  
各労働組合が街頭に一大示威行  
列を行き進んで、市内外各  
所のアラサ、マシヨでは労働説が  
行はれる筈であるが、社会党のデモ  
はリバ、アベ、アベ、アベ、アベ、  
ロリ、アベ、アベ、アベ、アベ、  
ラス、アベ、アベ、アベ、アベ、  
エン、アベ、アベ、アベ、アベ、  
うした、アベ、アベ、アベ、アベ、  
ヨに、アベ、アベ、アベ、アベ、  
リス、アベ、アベ、アベ、アベ、  
別、アベ、アベ、アベ、アベ、  
枚、アベ、アベ、アベ、アベ、  
動、アベ、アベ、アベ、アベ、  
し、アベ、アベ、アベ、アベ、  
べ、アベ、アベ、アベ、アベ、  
の、アベ、アベ、アベ、アベ、  
と、アベ、アベ、アベ、アベ、

### 報酬二千五百ペソで サルタ州正副両知事暗殺

#### 陰謀遂行犯人逮捕 の直前に

サルタ州正副知事暗殺の陰謀が暴露  
してラナル、アベ、アベ、アベ、  
して、アベ、アベ、アベ、アベ、  
遠、アベ、アベ、アベ、アベ、  
ナ、アベ、アベ、アベ、アベ、  
理、アベ、アベ、アベ、アベ、

存上にあつても  
「州政に携る  
盗賊天を嫌  
する必要がある  
る」と公言し  
てゐたので、

の警察当局でも内々注意を払つて  
ゐたが、此の極密告によつて愈々ナ  
アベ、アベ、アベ、アベ、  
と明白となり、去る廿八日午前ナ  
アベ、アベ、アベ、アベ、  
アラ、アベ、アベ、アベ、

### 衛生施設の完備と 就学児童の健康増進

#### アスト大統領関係に対策要望

アスト大統領は北西地方旅行を  
終へて帰武、世に其の健康要望  
を記したる、アストは内務大臣及び  
司法大臣に手交したが、内相  
宛には地方に於けるトラホームの

三ヶ月間の貿易額  
突に拾一億四千七百餘万ペソ  
空前の起超額五億ペソ突破

ACADEMIA  
DE BAILES

## SARITA

CANGALLO 1279

---

扶養に次ぐ扶養！ 終に舞踏場は  
最初の二倍、ケンサーは廿五名と  
りました、この際、特に日本人の方  
は限リチケット（初歩用）を二割  
引致しますから、是非この機会にバ  
イレを御習得下さい

舞踏教師 サラ・ムニョス

三ヶ月間の貿易額  
突に拾一億四千七百餘万ペソ  
空前の起超額五億ペソ突破



### 政治界の來節

## コンコルダンシア派議員の缺席で 議員総会三たび流会

### 缺席議員に罰金五百ペソか

大統領選挙を九月に控へて五月一日(一)九月未迄開催されるべき三回議員総会が、コンコルダンシア派は於ては下院は政界の動向決定に多分の影響を有するものとして政界各方面より甚だ重大視されて居り、下院に於ては議員各衆に先立って議長選出、院内諸委員部派決定のため議員総会を開催、今午議員の商會に備へんとし、そのが、テモクラシオナル及びラテ

カルアンチペルソナリス等共他保守系政党を以て一丸とせる政治プロツク、コンコルダンシア派は於ては下院議長選出に當つて多派を有利にするのめがため、政治界動向に出で、同派所屬の議員は議員総会に缺席せる結果、選出の總會には下院議員二十八名の出席あつたに過ぎず、議長選出未済、かくして流会するに至り、三たび、遂にラテナル及びラテシオリスの野党議員等はコンコ

### 日亜文化協会

#### 本年度新役員決定

日亜文化協会は予定の如く去る廿七日午後六時半より市内ロイヤルホテル第一四五番地同協会講堂に於て本年度定期總會を開催、席上形勢の如く會費會計報告あり一同大いに承認、続いて本年度役員選挙に入り開票の結果左記諸氏の当選を見た。

- 会長 マニラド・カサド
- 副会長 海軍少将ベドロカサル
- 幹事(事務) フリオ・バヤデス
- 幹事(庶務) 榎葉賀雄
- 會計 中村米平
- 理事 バルダサール・トリス

### 公使官邸に於ける 天長節特賀式

帝國公使官邸に於ては廿九日午前十一時三十分より一校在留同胞、日本小学校生徒代表並職員、日本結小學校生徒代表並職員等参加の下に天長節特賀式が厳粛に奉行された。式は村井書記長司會の下に開始され、敬祝、及び代

二階、天皇皇后陛下下萬歳三唱

### 天長節を祝す

#### コルドバ市の親日紙 「ラオスデレインテリオル」

コルドバ市の親日有力紙「ラオスデレインテリオル」は例年如く我が皇室に敬意を表すべく廿九日天長節當日特筆三頁に亘る、日本のペーパーを特筆発行した。十頁のうちに「ラオスデレインテリオル」は今日十二頁に及び同紙特筆面には今日陛下御近影を始め、山崎前公使、寺崎代理公使、コルドバ日會役員其他日本の名所日會代表的建築物の建設が九、十、十一頁に亘る。記事は隔から隔まで日本紹介で讀載されてゐる。

### 小那覇氏送別會

今度、染洗組合員が

日本送金相場(三ヶ銀行)  
四月廿九日 九五・四〇・仙  
三十日 九五・五〇・仙

護啓陳者本組合副組長相沢(壽次)来る五月八日当地出帆りアレス丸にて一時母國訪問の途に於ける、若し相成候に就ては左記の通り送別會相儀候同席出席被下度此段及御案内候也  
池田善城 菊地喜代治 高見沢佐助

### 在亞日本人 花卉園藝同業組合

#### 組合員各位 知友各位

一場所 レスタウラント「ムニツケ」 ガライ街及びリマ、オエステ街前  
(「ラオスデレインテリオル」前)  
一日時 五月六日午前十一時 一會費 五百ペソ  
準備の都合有之候同席出席諸君に記委員迄御通知被下度候  
池田善城 菊地喜代治 高見沢佐助

### 貸室

静にして日當り風通し共によく大凡の地味に交通の便もよし、独身者向の計屋敷室あり、クリスチアンホームの界隈の中は生活に便希望の方は御出下さい、又一時の滞在御希望の御方は、御備ありませう

### 郵便物取次

常に一定の住所を定め難き事情の方々の為、責任と親切を以て御奉仕致します、御利用下さい、  
郵便物の研究 毎土曜日午後八時より自由にお

### 来会下さい

Caseros 1953  
(Caseros sq. Guba, Vicos)  
4123-9872  
守屋保吉



**JUGUETERIA TORRO**  
SARMIENTO 1070  
U. T. 35 - Libertad, 7441

玩具御買取  
廉價、在庫品豊富の  
**トロロ玩具店**  
日本製玩具あり  
御中込次第型録更

歯科医療の  
御相談に應じます  
日本歯科  
医学士 **山本実雄**  
應接時間 午前八時~午後十時  
市内エントレオス街九七三  
ノ二階・U.T. 三三〇・五四二

師範 熊澤水十郎  
亞國柔道俱樂部  
**Carlos Calvo 1155**  
U. T. 28 - 6680

ラキリアム・ツイン  
ソックスヘルド商會  
代理人  
**グイセンニア**  
シニアリエロ  
和 優良球根  
各種販賣  
各種入  
右ノインゲイア 四八八三  
U.T. 五九一・五〇〇

自宅出張撮影  
複寫引伸し  
御伺に古寫眞でも御引受け致す  
市内サルタ街一五八  
U.T. 三三七一・五七〇四  
高眞師 **佐藤貞則**

新案 **BB印**  
フランチャイゼン  
トリオンが製作販賣  
カライ街三三二番地  
U. T. 45 - 0294  
Calle Danel 1438  
**FRANCISCO SANTERO Y ZENO**  
EX-MECANICOS Cia. HOFFMAN

**MEDICINAL NEWS**  
28 - Suipacha - 28

淋病梅毒 治療代は全治後頂きます  
肺結核新療法 月々トシの便あり  
婦人科。電氣治療科  
X光線科 (各科専門医十名)  
診療料三ツ  
診察時間 午前九時~十二時  
午後二時~八時  
日曜祭日は午前中

**Ernesto Coco**  
15 DE NOVIEMBRE 2335  
U. T. 23 - 2835  
ケロセン廉賣  
永年日本人洗濯店  
並に御家庭の  
御風呂を蒙つて居ります

**TOYOKEN**  
25 DE MAYO 356 U. T. 31 - 0739  
東洋軒  
料理部  
純日本料理  
折詰弁当  
丼物一切類  
畫食  
配達致し  
相変らず  
御引立ま

東京歯科  
医学士 **國分鉄藏**  
左記に於て歯科医療の  
御相談に應じます  
ドクトルエドアルド・キンタニヤ歯科医院  
市内エントラス街六九二・四階  
デパルタメントN 電話三三三・一三三〇

**RESTAURANT PAGODA**  
A. P. R. Saenz Poña 614  
U. T. 33 - 3738  
中華樓 餐室  
世界に誇る美味と營養  
是非一度御試食願ひませ

ホフマン式フランチャイゼン  
並にカルテラの修繕取付  
一切廉價に引受けます  
本子合社  
指定機械師 **トリビオゴメス**  
**Carlos Calvo 1159**  
U. T. 28 - 4564

書籍 雑誌  
日本の各種雑誌  
新刊單行本小説  
繪本其他迅速に  
御取次致します  
毎日曜午前十時  
から店内と御取  
して居ります  
**蔵田書店**  
CASEROS 1567  
U. T. 28-8177

故國の雜誌書籍  
各地新聞取次販賣  
**大隆堂**  
大城正雄  
△電話一印注文あり  
△直ぐ御届け致します  
△地方の御注文は迅速に  
発送します  
ENTRE RIOS 541  
U. T. 38-9191

**SASTRERIA "TORRO"**  
SARMIENTO 654  
U. T. 35, Libertad 1392  
品買本位  
仕立入念  
八十五ペソ  
より各種  
**トロロ**  
高等  
洋服店  
この店皆切替  
御持参の方は  
一割引致します

御下宿末廣館  
市内パトリシオス街一九  
U.T. 三三(アルデシ)五五五  
**尾崎幸千代**

**CLINICA MEDICA CANGALLO**

CALLE CANGALLO 1642

Atendida personalmente por su Director

**Dr. A. GODEL**

Médico Cirujano

**最新式獨乙療法**  
 淋病—根治療法  
 梅毒—六〇六号、九一四号  
 婦人病、心臓、胃腸、各料専門  
 肺、腎、臟、神、經、系、統  
 ◎日本人方には初診無料  
 X光線、デアアルミ、血液検査  
 診察日 自午前九時 至十二時  
 自午後三時 至九時  
 日曜、祭日は午前中

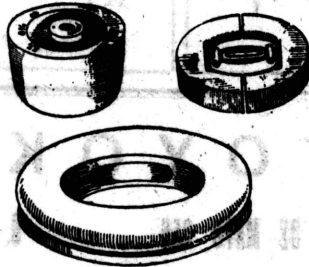
無痛歯抜 ニベソ  
 セメント充填五ベソ  
 金冠 拾五ベソ  
 金入歯 拾五ベソ  
 総入歯 六拾五ベソ  
 診察時間  
 午前九時より  
 午後八時まで

**DR. E. BULJEVIC**  
 BDO. DE IRIGOVEN 1404  
 U. T. 23 (B. O.) 0279

**GRAN "EL ASAHI" TALLER**  
 de MIYAZONO Hnos.

Casa Matriz:  
 CHARCAS 1873 - U. T. 44, JUNCAL 4366  
 Sucursales:  
 BME. MITRE 2511 - U. T. 47, CUYO 7159  
 RIVADAVIA 5202 - U. T. 60, CABALITO 4738  
 BUENOS AIRES  
 CONSTITUCION 148 - U. T. S. Fernando 46  
 SAN FERNANDO, (F. C. C. A)

**LUIS GORI Hnos.**  
 LIMA 1029 U. T. 23-2897



**帽子木型製造工場**

チントレリアの仕立の  
 上り下りは型の手懸  
 に依ります。  
 仕事を上り下りをする  
 には良い型を便はね  
 はふりませぬ。  
 弊工場は、チントレリア、  
 デラ、コロラ、アルゴロ、  
 一、型、型、流行型、の  
 りゆる型、最、最、最、の市  
 場で供給し、田舎、か、り  
 の御注文にも應じます。

**CAFE JAPONES**

de K. UCHINO

LAS HERAS 667

TUCUMAN



ツクマン市  
 内野喜吉

**Bazar "LA JAPONESA"**

de K. FUNAI

Calle RIVADAVIA 1945

U. T. (47) 6545

御帰朝の御土産は  
**バサール**  
**ラ・ハポネーサ**  
 店主府内喜平  
 各種毛布・毛皮・各種  
 刺製品・特製カルテラ  
 マテ一式・名産ビーノ  
 カーニキ其他

**CAFE Y CERVECERIA LA "SATUMA"**

有水武ニ  
 久松純雄  
 竹内武義  
 加藤吉隆

**General HORNOS 54**

U. T. 23 - 0526

BUENOS AIRES

**HUMBERTO I<sup>o</sup> 1663**  
 U. T. 23 - 7284  
 西語並日本語講習會 本会  
 支那に於て通惟希望の方は御申込  
 下。  
 配偶者の斡旋 本部と連絡と  
 たり配偶者の斡旋と致します  
 委細面談  
**婦人海外協會支那支部**

**豆腐 こんにく**  
 製造販賣  
 多少に不拘配達致します  
**平良賢夫**  
 U. T. 23 - 8424  
**Calle MOMPOX 1646**

かまぼこの  
 御注文は村武、  
 原料精選  
 味は良くて  
 値段は安い  
 御入用の節は電話で  
**Marcos Paz 1941**  
 U. T. 67-4833  
 FLORESTA

味噌 製造販賣  
**DORREGO 1655**  
 U. T. 54-4213  
 味噌 一キロ 四十仙  
 豆腐 こんにく  
 御座います  
 日本のお生薑一キロ三ベソ五十仙  
 御用命次第配達致します  
**下門正一**



**ALFA-LAVAL S.A.I.**

ofrece a Vd. la moderna máquina  
 "ALFA" para el lavado de ropa,  
 de manejo sumamente fácil y liviano.

Contamos ya con numerosos clientes entre la colectividad japonesa, que han instalado nuestras máquinas, las cuales trabajan a completa conformidad.

**CHACABUCO 599 U. T. 33 - Avda. 8467**

**TALLER MECANICO A. MENDEZ**

CALLE VERA 737 - U. T. DARWIN 1108



カルボンナフタ又はガス洗  
 乾燥機(手廻し又はモートル)  
 其他洗濯機械の修繕に應ず

Buenos Aires, sábado 1 de Mayo de 1937

SECCION CASTELLANA

Dirección: USPALLATA 981 U. T. 23-7051

## Misión económica Japonesa para la Argentina

Las informaciones telegráficas de Tokio anuncian que la Cámara de Comercio e Industria del Japón ha resuelto enviar una misión económica de vastas representaciones a la Argentina, que tendría por objeto estudiar las condiciones económico-comerciales de este país, a fin de encausar una mayor expansión del intercambio argentino-japonés. Las indicaciones del encargado de negocios del Japón en la Argentina, Dr. Hirobumi Terajima, en el sentido de la conveniencia de su envío, ha tenido, así, el éxito deseado.

Hace tiempo que se viene hablando en ésta del probable envío de una misión argentina al Japón, porque las autoridades argentinas anhelan la expansión del comercio argentino en el Extremo Oriente en general y en particular con el Japón, que está convertido en una potencia industrial de primer orden, y apoyada la idea por la opinión pública, el productor y comercio argentinos están interesados tanto como los industriales del Japón en incrementar el intercambio que puede llegar a ser muy importante.

Hemos anunciado en diversas ocasiones, por medio de estas columnas, que las probabilidades del comercio argentino son enormes. La Comisión de Estudios del Comercio Exterior Argentino, que presidió el almirante Domecq García, ha elevado al Superior Gobierno un informe extenso que llega a la conclusión de que es menester cultivar y fomentar las relaciones comerciales con los países del Asia y, en especial, con el Japón.

Las aspiraciones argentino-japonesas, como sus condiciones económicas, coinciden y aconsejan una intensa actividad que beneficiará a ambos países. Japón, que exporta más de 1.000 millones de yens anuales en textiles, puede surtir una proporción grande de las importaciones de la Argentina de ese ramo, que pasan de 300.000.000 de pesos. Las industrias japonesas consumen por año más de 200 millones de yens de lanas, y siendo la Argentina el segundo país exportador de lanas, puede muy bien concurrir con un porcentaje considerable de esa necesidad japonesa. Además, el Japón compra del exterior, trigo, lino, maíz, carne, cueros, etc., que son productos principales de este país.

Por otra parte, las industrias del Japón actual son tan variadas y producen desde acorazados y locomotoras hasta menudos útiles de cubiertos para la mesa, artículos de ferretería, instrumentos científicos, radiotelefonos, etc., etc., aparte de las manufacturas clásicas del Japón, que pueden ser introducidos aquí con ventaja de precio y en beneficio del público.

La aspiración del Japón, que radica en la vuelta de la libertad de comercio, supresión de las barreras, principio que la Argentina ha sostenido siempre, a pesar de haberse visto obligada a crearlas, ha de tener eco favorable en este país y las dos naciones más progresistas del siglo XX, una del Extremo Oriente y la otra de Sud América, podrán ofrecer un ejemplo al mundo que, abrumado en situaciones difíciles, necesita, por decirlo así, una guía que le indique el camino que ha

de tomar para continuar el paso del progreso que es la ley de la naturaleza.

Hemos de desear que la confirmación oficial del envío de la misión económica del Japón, que será bien recibida en la Argentina, tenga el eco esperado en los círculos oficiales y comerciales de ésta, y que puedan prepararse sus planes antes que lleguen los delegados del Japón, que serán personalidades representativas de ese país.

## Sobre la Marina Japonesa

El corresponsal en Tokio de la N. A. N. A., escribe de la capital japonesa, diciendo que Japón carecería de recursos para una competencia naval, con un criterio netamente norteamericano, sin haber comprendido el ideal japonés.

En efecto, comienza el articulista, expresando del modo siguiente: Toda esperanza que hubiera alimentado el Japón de poder equiparar su flota de guerra a la de Inglaterra y Estados Unidos, una vez caducados los acuerdos navales, se ha desvanecido.

Y termina con una conclusión que él mismo desmentó lo dicho al principio: "Las aguas que tendría que defender la flota japonesa son de un área relativamente reducida, y situada toda en la misma parte del mundo. El Japón no tiene la doble costa marítima de los Estados Unidos, ni las colonias distribuidas por todo el mundo, de Inglaterra. Se ve, entonces, que no existe razón verdadera para que el Japón se lance a una competencia de tonelaje con Inglaterra y N. América".

Periodistas de esta estirpe son los que hacen daño al mundo, intencionalmente o no. Pretende hablar de un asunto sin saber de lo que está tratando. El Japón no se ha propuesto hacer la competencia naval con nadie, al negarse a subcribir de nuevo el tratado de Washington, que era denigrante al espíritu independiente del pueblo Nipón. Ha querido mantener íntegro el derecho de soberanía de una nación independiente, sin someterse a los caprichos de dos naciones que querían sostener su posición de superioridad permanente a costa del tercero.

Recobrada la libertad de acción, el Japón sabrá defenderse contra cualquier peligro ulterior, no importando la cantidad de buques que otros construyan. Las armas del Imperio del Japón son y serán, como la espada del samurai, guardián del honor de la nación.

El Japón, que no tiene miras de agresión de ninguna clase, no necesitará jamás de las cantidades de buques que construyen las dos primeras potencias navales; pero sí tendrá lo suficiente para salvaguardar la integridad de su territorio contra cualquier agresión externa, venga de donde venga. Los 100 millones de súbditos del Japón tienen suficientes riquezas para armar convenientemente sus costas para ellos sagradas, a pesar de lo que diga o piense un escritor americano que se llama Frank H. Hedges!

La riqueza del Japón es superior a la de Francia actualmente. La deuda de la nación japonesa no pasan de 10.000 millones de yens, que al tipo

de cambio actual no alcanzan a 3.000 millones de dólares, mientras que la deuda norteamericana excede de 35.000 millones de dólares.

## COMENTA "LA PRENSA" LA EDICION FRANCESA DE LA HISTORIA DE LA LITERATURA JAPONESA

"La Prensa" de esta capital, en su página bibliográfica del domingo último, comentando el libro del señor Kuni Matsuo, titulado Histoire de la litterature japonaise, publicado por el Instituto de Estudios Japoneses de la Universidad de París, cuya lectura recomienda a los estudiosos, dice entre otras cosas:

"La literatura de los países asiáticos es poco menos que desconocida, aún para las personas de una vasta cultura. La literatura japonesa en particular, plena de gracia y de refinadas delicadezas, es la expresión de una de las civilizaciones más grandes del mundo, y la vida literaria en el Japón actual está tan cruzada de disputas de escuelas como en la más evolucionada nación de Europa. Expresión de esa intensa vitalidad, es también la aparición de esta historia en lengua francesa, realizada por figuras eminentes del Japón y de Francia.

"La histoire de la litterature japonaise", es una exposición sustancial de las corrientes literarias del Japón y un itinerario selecto para sus obras capitales, comentado por expertos. Su autor, Kuni Matsuo, escritor japonés y periodista bien conocido en los medios literarios de París, la ha escrito en colaboración con Alfred Smouler, orientalista francés agregado al Museo de Etnografía, y con Ryuko Kawaji, poeta japonés que ha vertido a su idioma la obra de Verlaine".

## EL INSTITUTO CULTURAL ARGENTINO-JAPONES CELEBRA ASAMBLEA EL 27 DE ABRIL

La Sección de Intercambio Cultural Argentino-Japonés del Museo Social Argentino, celebró el martes 27 de abril, la anunciada Asamblea General de Socios, bajo la presidencia del Almirante don Manuel Domecq García.

Aprobada la Memoria y Balance del ejercicio vencido, practicóse las elecciones de los miembros de la Comisión Directiva, correspondientes para el año en curso.

La nueva Comisión Directiva quedó constituida como sigue:

Presidente, Almirante Manuel Domecq García; Vice-Presidente, contraalmirante Pedro S. Casal; Secretarios, señores G. Yoshio Shinya y Julio Benavidez; tesorero, Yonehei Nakamura; Vocales: señores J. Baldassarre Torres, general Alonso Baldrich, Dr. José Casas, Dr. Eduardo Crespo, Dr. G. Garbarini Islas, Carlos Ishiy, S. Mimoto, Dr. Albino Pugnalin, Ing. Domingo Selva, Y. Takaichi, Dr. Carlos Valmaggia y K. Yokohama.

La nueva mesa directiva se hará cargo de sus funciones el martes próximo.

SINTONICE EL PROGRAMA DE LA

Osaka Shosen Kaisha

todos los miércoles a las 19 horas.

POR  RADIO EXCELSIOR

LAMPARAS "YAMADA" DE CALIDAD



Luz Clara - Terminación Prolija - Selección Especial

USE LAMPARA "YAMADA"

En venta en las buenas casas del ramo

## ¡Beba buen café!

EL CAFE DE SANTOS "AGUILA" está elaborado con los mejores catúes que se importan del Brasil, tostados y con un 10 olo de azúcar abriglantado. ¡Nada más!

Muchos cafés que por ahí se expenden, ¿podrían afirmar otro tanto?

Deduzca Vd. y prefiera el

CAFE DE SANTOS "AGUILA"

ES UN PRODUCTO SAINT.

**EN HOMENAJE A S. M. EL EMPERADOR**

En celebración del cumpleaños de S. M. el Emperador, hubo un acto de homenaje en la Legación del Japón, el día 29 de abril. El acto, que fué presidido por el encargado de negocios, Dr. H. Terajima, estuvo, como todos los años, muy concurrido.

También hubo fiesta conmemorativa en la escuela japonesa de esta capital y de Burzaco, participando de la misma los alumnos y sus familiares.

**S. A. I. EL PRINCIPE CHICHIBU, EN LA UNIVERSIDAD DE OXFORD**

Londres, abril 24 (Domei). — Las autoridades de la Universidad de Oxford, han resuelto homenajear a S. A. el Príncipe Chichibu, del Japón, que se encuentra en Inglaterra en calidad de representante de S. M. el Emperador Hirohito, confiriéndole el título de Doctor Honoris Causa. El acto tendrá lugar el 11 de mayo, en el salón principal de la Institución, que le es familiar al Príncipe, quien ha sido alumno de la mencionada Universidad.

**INTERCAMBIO ENTRE JAPON Y CHILE**

Tokio, abril 23 (Domei). — Las autoridades del gobierno del Japón han aceptado las proposiciones de los delegados chilenos actualmente en ésta, para concertar un tratado comercial tendiente a estrechar las relaciones económicas de los dos países.

Se pusieron de acuerdo, asimismo sobre la creación de sociedades de estudios económicos en Tokio y Santiago de Chile para mejor coordinar los esfuerzos de ambos países.

**LA HUELGA DE LOS TRANVIARIOS EN TOKIO**

Tokio, abril 24 (Domei). — Se declararon en huelga más de la mitad de los empleados de los tranvías de esta capital, habiéndose disminuído también el movimiento de los ómnibus.

El Sindicato de Empleados del Transporte rechazó el aumento de los salarios en un 8 %, que fué formulado por las autoridades municipales, persistiendo en su primitiva exigencia de aumento del 20 o/o.

**MISION CHINA AL JAPON**

Peiping, abril 23. — Partió hoy de Tientsin, con destino al Japón la Misión China que representa el Consejo Político de las provincias de Hopei y Chahar, que se propone estudiar bajo los aspectos económico, financiero y militar, la abolición del gobierno autónomo en el este de Hopei, que se operaría a cambio de concesiones económicas al Japón en la China del Norte.

**RELACIONES ENTRE EL MANCHUKUO Y LA MONGOLIA EXTERIOR**

Tokio, abril 24 (H.). — Según un despacho de Hsinking, el gobierno de Manchukuo anunció que las negociaciones entabladas para llegar al resta-

blecimiento de las relaciones diplomáticas entre el Manchukuo y la Mongolia Exterior, han tenido éxito. Estas, interrumpidas desde el 23 de diciembre de 1936, se reanudarán el 15 de mayo próximo.

**ACUERDO RUSO-JAPONES**

Tokio, abril 23. — El ministro de relaciones exteriores, Sr. Sato, llegó a un acuerdo en principio con el señor Yurenev, embajador de la Unión Soviética, acerca de varias cuestiones de gran importancia para el reajuste de las relaciones entre ambos países.

**AUMENTO EN LAS RECAUDACIONES**

Tokio, abril 24. — El ministerio de Hacienda del Japón anuncia que las recaudaciones fiscales del año 1936, demuestran que pasan de 100 millones el aumento natural de las recaudaciones comparadas con las del año anterior.

**ACTIVIDADES DE LOS PARTIDOS POLITICOS RELACIONADAS CON LAS ELECCIONES**

Tokio, abril 24. — Al finalizar ayer las actividades pre-electorales, se asegura que el partido Minseitō, que antes de la disolución de la Cámara tenía 105 diputados, contará para la próxima con 235 miembros. El partido Saiyūkai, que contaba con 172, esperaba obtener 208 diputados.

N. de la R. El proyecto del gobierno de formar un nuevo partido ha fracasado totalmente.

<p><b>"NAMBEI"</b> Compañía de Importación y Exportación, Sociedad Anónima Telegramas "NAMBEI" U. T. 2001, 3002, 3003, 3004, 3006 y 3571 T. T. Buenos Aires, 904 SARMIENTO 470 BUENOS AIRES</p>	<p><b>A. HANAFUSA</b> Representante de Mitsubishi Shoji Kaisha, Ltda. FLORIDA 229 U. T. 33-5489</p>	<p><b>F. KANEMATSU y Cia. Ltda.</b> Importaciones y Exportaciones JUJUY 136 - U. T. 45, Loria 5823 y 5824</p>	<p><b>S. TSUJI</b> Importador BALCARCE 682 - U. T. 33 Avda. 5744</p>
<p><b>K. ANNO</b> The National City Bank of New York BARTOLOME MITRE 502 U. T. Avenida 33 - 4081</p>	<p><b>S. YAMADA y Cia.</b> Importadores MORENO 2039 U. T. Cuyo, 47-4354 y 4405</p>	<p>PIDA SIEMPRE <b>Marca KANEBO</b> PARA TEJIDOS Avda. ROQUE SAENZ PEÑA 989 U. T. 35-7632 8.º piso Oficina D</p>	<p><b>LA MAISON SATUMA</b> Objetos de Arte y Antigüedades ESMERALDA 1080 - U. T. 44-4392 Sucursal: SUIPACHA 865 - U. T. 31-4837</p>
<p><b>H. KATO</b> Unica Fábrica Japonesa de Tejidos de Sedas y Gran Instalación de Tintorería HERRERA 2097 y 2111 - U. T. 21-1841</p>	<p><b>IIDA y Cia. Ltda.</b> (Takashimaya) Importadores y Exportadores RODRIGUEZ PEÑA 162 U. T. Mayo 38-3419</p>	<p><b>M. OMURA</b> Importador de artículos generales del Japón SAN MARTIN 235 - U. T. 33-2683</p>	<p><b>Sastrería JAPONESA</b> Fundada en el año 1916 de S. KATAYAMA PIEDRAS 572 - U. T. 33-5452</p>
<p><b>SADAO HATTORI</b> IMPORTADOR Especialidad en artículos de Cepillería LINIERS 649 - U. T. 45, Loria 321P</p>	<p><b>R. HARA y Cia.</b> Importadores BELGRANO 1470 U. T. Mayo 38-2438 y 9437</p>	<p><b>S. ANDO y Cia.</b> Importadores BERNARDO DE IRIGOYEN 143 U. T. Mayo 38-1402</p>	<p><b>GUIA JAPONESA</b> LEGACION DEL JAPON: Reconquista 336. — U. T. 31-3193.</p>
<p><b>KATSUDA y Cia.</b> Importadores MEXICO 1474 - U. T. 38, Mayo 2313</p>	<p><b>CARLOS C. ISHIY</b> Importador y Exportador Bm. MITRE 341 - U. T. 33 Avda. 9782</p>	<p><b>JIRO HONDA y Hno.</b> Importadores de Artículos Generales del Japón MORENO 1320 - U. T. 38 Mayo 2718</p>	<p>CONSULADO DEL JAPON: Reconquista 336. U. T. 31-3193.</p>
<p><b>B. TAKINAMI</b> Importador Casa Establecida en el año 1905 VICTORIA 733 - U. T. Mayo 38-3413</p>	<p><b>S. YOKOBORI</b> Representante de FUJISAKI y Cia. CANGALLO 499 3er. Piso Escr. N.º 21-22 - U. T. 33-9390</p>	<p>Casa <b>"YAMANAKA"</b> Oriental Fine Art Curious VIAMONTE 624 - U. T. 31 7846</p>	<p>CAMARA DE COMERCIO JAPONESA: Avenida Roque Sáenz Peña 618. — U. T. 33-1452.</p>
<p><b>I. HIROTA</b> Importador de artículos generales del Japón CHILE 1029 - U. T. 37 (Riv.) 1051</p>	<p><b>TARO MURAI</b> Unica Casa Introdutora de Porcelana "NORITAKE" MAIPU 463 - U. T. Retiro 31-3189</p>	<p><b>K. YASUNAGA</b> Compañía Argentina, Comercial e Industrial de Pesquería DEFENSA 1597 - U. T. 33-7769</p>	<p>INSTITUTO CULTURAL ARGENTINO-JAPONES: Viamonte 1435.</p>
			<p>ASOCIACION JAPONESA: Patagones 840. — U. T. 23-4893.</p>
			<p>COMPANIA DE VAPORES O. S. K.: CANGALLO 462 U. T. 33-1051 - 1052 - 1053 y 3565</p>